

川崎異業種研究会(以下略称川異研)は、当所会員企業から集まった異業種交流のグループです。昭和62年に設立され、今年で22年目を迎えております。今号は会員の(株)アクト 飯島英毅氏、田邊ガステクノ(株) 田邊光氏をご紹介します。

株式会社 アクト 代表取締役会長 飯島英毅



1974年6月25日(昭和49年)、川崎市登戸でステッカーの貼り作業を、請負う仕事で創業。住友3Mがアメリカよりステッカーを貼る塗料として持ち込み、ビル屋上の広告塔がペンキで塗られていた物を、ペンキの代わりにステッカーを貼る事でランニングコストが安くなると営業し、貼る仕事が出てきた。屋上広告塔の足場上の作業は地上から30m位は有り、横幅9

0cmのステッカーを貼ることは高所恐怖症の私には非常に怖かった。屋外の仕事は天候の影響を受けやすく収入も安定しない為、屋内で出来るスクリーン印刷の印刷方法を顧客に教えて頂き、貼り作業の無い日は顧客の工場内で印刷作業や、ステッカーの加工作業をして工賃を稼いだ。小さなプレハブ小屋を借りスクリーン印刷を始める。1976年3月29日(昭和51年)、売り上げの80%を占めている顧客倒産。月商350万円の時、不渡り手形850万円。この時に顧客を分散しないと危ない事を学ぶ。登戸で創業し現在地まで4度の移転で落ち着く事が出来た。顧客の企業価値を上げる為に「VI(ビジュアルアイデンティティ)アプリケーションシステム展開を通して、お客様のより良い企業イメージ創り」に貢献する為に、グラフィックデザインからスクリーン印刷、デジタル印刷、仕上げ加工、サイン取り付け施工、車両マーキング施工、またビジネスパートナーが手掛けている仕事も顧客の企業価値を上げる事に役立つものは積極的に提案活動を行っています。現在の顧客はヤマト運輸 様始め上場企業のVIを管理させて頂いております。川異研には設立当時から参加させて頂いていますが、なかなか例会にも参加できずたまに出席した時に、皆様の笑顔を見ると出席してよかったと思うばかりです。これからは出来る限り出席をさせて頂きます。

【経営理念】

アクトは全社員のもの、心の絆をしっかりと持ち互いに成長しよう
アクトは顧客から選ばれるオンリーワン企業になる
アクトはaction

【会社概要】

設立 1974年6月25日 (昭和49年)
本社 〒213-0032 神奈川県川崎市高津区久地3-15-3
TEL:044-833-1191(代表) FAX:044-822-1368
相模事業所
〒243-0402 神奈川県海老名市柏ヶ谷421 雄山ビル
TEL:046-234-7492(代表) FAX:046-234-7493
役員 代表取締役会長 飯島英毅
代表取締役社長 野坂 寛
資本金 7,000万円
従業員数 105名
事業内容 VIアプリケーションシステム展開を通して、お客様の「より良い企業イメージ創り」に貢献する



田邊ガステクノ 株式会社 代表取締役社長 田邊 光



私は田邊ガステクノ 川崎営業所、所長を務める河野康弘と申します。社長の田邊の指示により川異研に参加することになりました。最初は会合に出席すること自体に抵抗がありました。なぜなら出席されているメンバーといえば企業の経営者の方々が大半であり、私が参加して何が出来るのか、何を話せば良

いのか解らないからです。

田邊社長の考えの一つに同業者との交流は深めるな、異業種と

の交流を深め自分を磨け。

もうひとつは、会合の場に多く行き人脈を深め、営業に活用しない。

あれから2年、川異研のメンバーの方に教えを受け、又対等に話を下さったり、少しずつですが社長の意図していることに近づいた気がします。今後も時間の許す限り出席していきます。

最後に当社について説明させて頂きます。田邊ガステクノの業種は工業用ガス供給業者であり、経営戦略の基本は徹底した提案型営業により産業における新たなガス用途を目的として合理化を図ると共に財務戦略の重視をモットーとしています。

川異研HP → <http://www.kawaiken.jp/>

加入のお問い合わせは → 事務局:多摩麻生支所 TEL 044-932-1100